

各業種の進捗状況の概要（2020年度実績）

	目標						実績				低炭素製品・サービス等による他部門での貢献	海外での削減貢献	革新的技術の開発・導入
	目標指標	基準年度／BAU	削減目標 上段：2020年度目標 下段：2030年度目標	目標の設定時期 上段：2020年度目標 下段：2030年度目標	2030年目標が達成された際の2013年度比排出量	今年度の見直し、今後の見直し予定	2020年度実績	進捗率 上段：2020年度目標 下段：2030年度目標	CO ₂ 排出量 2020年度実績 (万t-CO ₂)	2013年度比 排出量削減率 (注8)			
一般社団法人 日本新聞協会	エネルギー消費 原単位	2013年度	- (注7)	2013年4月	排出量目標未記入		年平均 ▲4.5%	-	32.35	▲39.8%	リストアップ	-	リストアップ
			年平均▲1%	2016年11月									
公益社団法人 全国産業資源循環連合会	温室効果ガス 排出量	2010年度	±0%	2015年5月	排出量目標未記入	○	14%**	-	570.1	8.6% (参考値)	リストアップ	-	-
			▲10%	2017年3月									
一般社団法人 全国ペット協会	CO ₂ 排出量原 単位	2012年度	±0%	2014年12月	排出量目標未記入	○	▲9.5%***	109.5%*	0.504	▲6.8% (参考値)	-	-	-
			±0%	2015年7月				109.5%					

(注1) 2020年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2020年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) × 100 (%)】

*全国ペット協会は、基準年度と目標年度の水準が同一のため、(1 + (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準)) × 100 として算出。

(注3) 2020年度実績の算定にあたり使用された係数。

** 全国産業資源循環連合会の目標には電力の使用に伴う排出量は含まない、その他燃料の係数には日本国温室効果ガスインベントリ(2021年4月)を使用。

*** 全国ペット協会は、電力排出係数に2006年度の実績CO₂排出係数0.410kg-CO₂/kWhを使用。

(注4) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ(定量化含む)、- (検討中)と表記

(注5) 海外での削減貢献は、リストアップ(定量化含む)、- (検討中)と表記

(注6) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ(定量化含む)、- (検討中)と表記

(注7) 日本新聞協会は、2020年度目標を既に達成し2030年目標及び第3次自主行動計画に移行したため2020年度目標を記載していない。

(注8) 業界毎に状況が異なるため、排出削減率の単純比較は困難であることに留意。各業界の詳細は、説明資料及び調査票を参照。

参考値は、業界からの報告がなかった場合に、各業界提出のフォローアップ調査票より、CO₂排出量(日本新聞協会のみ調整後排出係数、他は固定排出係数)の(2020年度-2013年度) / 2013年度で算出したもの。